

成長と福祉の好循環を形成する予算

産業の高付加価値化や活力ある民間企業との共創を通じ地方経済に取り組むことで地方創生における「成長の主演」として社会増の

の活性化を図るとともに、子育てや交通、生活道路など暮らしに紐づく環境の向上実現へという思いから予算編成を行いました。

県都として活力にあふれたまち

02

和歌山城の魅力向上

- 北辺櫓群の整備 ▶ 902万5千円

和歌山城二の丸北辺櫓群のうち、未調査部分（土堀・多門櫓）の発掘調査を実施。



↑北辺櫓群の整備のイメージ

- 扇の芝の整備 ▶ 487万7千円

これまで建物で覆われていた砂の丸（南）西面の石垣において三次元測量および石材劣化調査を実施。



↑扇の芝の整備のイメージ

- 和歌山城公園動物園クマ園舎の改修 ▶ 477万4千円

飼育環境改善や安全性強化に向けたリニューアルのため改修工事の実施設計を行う。

地域の個性を生かした拠点づくり

- 紀伊駅前広場の整備 ▶ 4,000万円

交通結節点機能の強化を図るため、設計に着手。



↑紀伊駅前広場の完成イメージ

- 紀ノ川駅のバリアフリー化 ▶ 7,617万4千円

事業者、国、県、市の4者が協調し、エレベーター設置等のバリアフリー化を実施。

- 第6ブロックへのコミュニティセンターの整備

▶ 3,463万9千円

鳴神児童館、文化会館、地区集会所を集約し、複合機能を有するコミュニティセンターとして整備するため、基本設計に着手。

- 西コミュニティセンターの活用 ▶ 5,748万円



↑新たな交流拠点として4月に開館

01

ふるさとで学び働けるまち

産業を支える人材・企業への支援

- 「FAVTOWN」を活用した市内就職マッチング ▶ 393万8千円

関係人口創出事業「FAVTOWN」内に企業ページを掲載するとともに、希望者が企業からダイレクトスカウトを受けられるように市内就職マッチングサービスを導入。



- 女性、若者、シニア新規開業資金等利子補給金 ▶ 300万円

日本政策金融公庫の新規開業資金等を借り受けた方を対象に利子の一部を補給することで、市内での新規創業促進を図る。

- 所得向上補助金 ▶ 2,000万円

給与増加を伴う設備投資を行う企業に取得価格の一部を補助。(対象業種：製造業、道路貨物運送業、卸売業など)



“稼げる観光”の推進

- クルーズ船の活用 ▶ 811万8千円

和歌山港寄港のクルーズ船の乗船客に飲食店等と連携した割引クーポンを発行することで、市内観光・市内消費を促進。



↑クルーズ船の活用で、観光消費の拡大促進

- 港まつりの再編・魅力化 ▶ 2,381万円

花火とドローンショーの競演、関連イベントの充実等による滞在時間の延長や宿泊促進を図る。

- 天守閣上空でのドローンショー開催 ▶ 2,125万円

城内ライトアップの特別な演出と組み合わせ、夜間も楽しめる城として更なるプロモーションにつなげる。



↑令和6年度に開催された天守閣上空でのドローンショーの様子

- 和歌の浦ブランド化プロジェクト ▶ 2,000万円

地域固有の食や景観などの魅力、未利用・低利用の空間資源などを活用する民間投資を呼び込み、集客力の高いコンテンツを創出・集積するため、地域のブランド価値向上を図る。

- 和歌の聖地・ベイ オブ ポエムズ ▶ 349万5千円

インバウンド等に和歌の歴史・文化を体感してもらうため、著名人などを招いた「和歌サミット～ Bay of Poems～」の開催など、和歌の浦の魅力を高め発信する取組を推進。

- 万博を契機とした観光誘客プロモーション強化 ▶ 2,209万3千円

誰もが安心して暮らせる優しいまち 04

物価高騰への支援

- **プレミアム付商品券の発行** ▶ 5億6,944万4千円
物価高騰等の影響を受けた生活者や事業者への支援を目的としてプレミアム付商品券を発行することで、市内での消費喚起を図り、地域経済の回復につなげる。
- **省エネ家電への買い替え支援** ▶ 1億309万5千円
光熱水費の負担を軽減し、脱炭素化への取組に対する関心を高めるとともに、温室効果ガス排出量の削減を図るため、省エネ性能に優れた家電への買い替えを補助。



↑省エネ家電への買い替え支援(最大5万円補助)

住宅の耐震化の促進

- **住宅の耐震診断** ▶ 1,741万9千円
- **住宅の耐震化** ▶ 1億8,660万円
1億1,660万円(2月補正)
- **移住者空き家改修等補助金** ▶ 300万円
県外からの移住者が空き家バンクに登録している市内の空き家を購入し、その家に定住する場合、改修費用等の一部を補助。

災害対応力の強化

- **内水ハザードマップ作成** ▶ 2,147万4千円
- **小規模河川の洪水ハザードマップ作成** ▶ 1,631万円
- **安否確認の布を全世帯に配布** ▶ 788万6千円
災害発生時に、世帯全員の安全が確認できたときに玄関に掲げる黄色い布を全世帯に配布。



生活環境の向上・充実

- **配水管の整備** ▶ 36億1,456万6千円
- **衛星画像解析に基づく漏水検知業務** ▶ 6,131万4千円
- **生活関連道路の保全** ▶ 13億5,844万5千円
- **带状疱疹定期予防接種の実施** ▶ 1億3,864万7千円
- **家庭ごみのふれあい収集の推進** ▶ 59万5千円
ごみ出しが困難な方の家庭ごみを住宅の出入口の前等で収集する「ふれあい収集」の対象者を拡大。
- **中小企業の脱炭素経営の促進** ▶ 3,300万円
- **粗大ごみの戸別収集申込みのオンライン化** ▶ 465万4千円
スマートフォン等で24時間粗大ごみの戸別収集を申込みできるシステムを構築。



↑令和6年度に比べ更新する配水管を約35%延長拡大

03 子供たちがいきいきと育つまち

子育て支援

- **新生児聴覚検査費用の助成** ▶ 1,233万8千円
おおむね生後3日以内実施する新生児聴覚検査に要する費用を助成。
- **こども未来ギフト** ▶ 1,378万4千円
本市で誕生した子供たちに、食育、読育、眠育、木育に関するお祝いギフトを贈呈。
- **子育て支援アプリの導入** ▶ 173万5千円
市の子育て情報、イベント情報の配信や子育て関連施設情報を提供するアプリを導入。
- **一時預かり利用予約システムの導入** ▶ 49万9千円
オンラインでの申請手続きを可能とすることで、利用者の利便性の向上を図る。
- **保育士等就労支援補助** ▶ 360万円
保育士確保を図るため、潜在保育士の就職時に一時金を支給。
- **医療機関併設型病児保育の推進** ▶ 1,387万2千円
年々増加している利用者の保育需要に対応するため、病児保育施設を新たに1施設開設。
- **ヤングケアラーへの支援** ▶ 882万1千円
ヤングケアラーの早期発見、継続的な見守りや相談支援等、孤立させない支援体制を構築するため、コーディネーターを配置。

教育への支援

- **和歌山市立和歌山あけぼの中学校(夜間中学)の開校** ▶ 717万6千円
- **中学校全員給食の推進** ▶ 7,661万1千円
38億6,674万6千円(2月補正)
令和8年度の給食センター運営開始と同時に無償化を実施予定。
- **オーガニック給食の推進** ▶ 222万8千円
全市立小学校・義務教育学校(前期課程)において有機食材や有機米を使用したオーガニック給食を実施。
- **屋内運動場冷暖房設備の整備**
 - ・小学校屋内運動場の空調整備 ▶ 3億2,192万6千円(2月補正)
 - ・中学校屋内運動場の空調整備 ▶ 2億1,235万4千円(2月補正)
- **大阪・関西万博への教育旅行参加支援** ▶ 6,927万9千円
子供たちが世界の多様な文化や芸術に触れる絶好の機会である大阪・関西万博に市立小・中・義務教育学校の児童・生徒が参加することを支援。



↑給食センター完成予想図(出典:事業者提案書)



↑令和6年度に実施のオーガニック給食の様子

公営企業会計予算 422億4,457万1千円 前年度比1.8%増

一般会計予算 1,603億9,528万4千円 前年度比6.8%増

予算合計 2,992億2,553万5千円 前年度比4.0%増

特別会計予算 965億8,568万円 前年度比0.5%増